

施策概要

ひと・地域・産業がきらめくまちをめざして

やすらぎとぬくもりを 感じるまちづくり

自然環境・生活環境

恵まれた地域資源を未来へ引き継ぐために、地球にやさしい循環型まちづくりの推進を図るとともに、公園や緑地の整備、住環境の整備、上下水道の整備など、居住環境の一層の充実に努めています。



清らかな水、美しい緑と共に育ってきた私たちは、それを当たり前と受け止めず、将来にも残すべき財産ととらえ、「自然」を次世代へ受け継ぐ重要な課題であると認識しています。(市民意識調査：「10年後に残したいもの」調べ) 子どもの頃から自然へ親しむ環境づくり、環境意識を高めて現在より美しいまちを次世代に伝えていきます。



子ども会ゴミ拾い

ごみなどのないきれいな河川環境の整備に努めています。

廃棄物の適正処理、ごみの減量化、環境に負担の少ない実現可能な資源循環型社会を目指しています。

集団回収の他、毎月2回資源ゴミ回収を行なっています



また、合併以降、粗大ゴミの収集が、市内全域で行なわれるようになりました。



市営住宅

市営住宅(西の平団地5棟80戸)は、健康で文化的な生活を送るために建設された施設です。昭和56年度に完成後25年以上経過しており老朽化が進んでいます。住環境の充実に努めるために、市民ニーズに対応した市営住宅の機能更新に努めます。



太陽光発電システム

本庁舎2Fの展示パネル

環境への負担軽減を図るため、省エネルギーを意識した生活を推進しています。太陽光、風力など新エネルギーの活用についての情報提供を行なっています。本庁舎裏にある公用車庫の上には、太陽光発電システムが設置されており、システムの概要や日射量、発電電力などが分かるパネルが展示してあります。



久吉ダム

命の源である水。生活を支える良質な水を安定して供給するために、浄水の供給者である水道企業団との連携を強化しています。本市の水系は、浅瀬石川流域（平賀地域・尾上地域）と平川流域（碓ヶ関地域）の2つに大別されています。



市民の交通安全意識の高揚と交通安全施設の充実を図ります。



市民が安心して暮らせるために、防犯活動環境の充実を図るとともに、犯罪のない安心出来るまちづくりを目指しています。



地域の防火活動を推進し、市民・事業者と一体となり、消防救急体制を充実します。

施策概要

ひと・地域・産業がきらめくまちをめざして

うるおいと活力に満ちた 産業のまちづくり

産業・経済

観光基盤の整備充実を図り、賑わいのある観光づくりを推進しています。



林業

市の総面積の約7割が林野で、そのうち8割が国有林です。森林の公益を図るために計画的・適正な保育・施業を実施し優良な森林の造成と保護に努めています。



道の駅いかりがせき「津軽 関の庄」にある直売所には、農家直送の農産物や地元特産品の直売所や、観光物産館にはレストラン「彩里(いろり)」もあり、地元食材を活用したメニューも味わうことができます。古くから交通の要衝として名を知られた関所は、現在でも道の駅として、青森津軽の玄関口として人々に愛されています。

農業

食の安全・安心を強く求める消費者に対応するため、有機栽培や減農薬などに積極的に取り組んでいます。また、地産地消や特産品のブランド化を推進し、魅力ある農業を目指しています。



猿賀神社、盛美園、清藤氏書院庭園等の文化財が並ぶ尾上地域の観光拠点として、「四季の蔵もてなしロマン館」が平成17年にオープンしました。お土産ショップやレストラン「ふるさと」があり、企画展示等も楽しめます。ロマン館裏には、見本庭園や、俳句が投稿できるポストがあり、遊歩道は猿賀神社まで続いています。

地域商店街の活性化を推進するために、商工関連団体と連携強化し、市民・事業者・行政が一体となり、魅力的なまちづくりを目指しています。



商業

平賀駅前商店街
弘南鉄道「平賀駅」前を中心とした商店街は、地域に密着した、活気ある商店街となっています。



イオンタウン平賀（建設中）
現在建設中の大規模な複合商業施設は、中心商店街からもアクセスしやすく、市内街からの利用客、また、雇用の促進が期待されています。

市内企業の規模拡大、新分野進出に向けた企業の取組みを側面から支援するとともに工業分野、環境分野、農林業分野、福祉分野を中心に雇用の機会拡大に向けた取組みを促進しています。



写真提供（光城精工(有)）
精密機器に高度な技術が求められている中、新分野の研究にも力をいれています。



松崎工業団地
企業立地を推進するために、松崎工業団地（平賀地域：団地面積7.1ha）と尾上農工団地（尾上地域：団地面積11.7ha）の2ヶ所の工業団地があります。



尾上農工団地

施策概要

ひと・地域・産業がきらめくまちをめざして

便利で快適に暮らす まちづくり

都市基盤・情報通信

人にやさしい交通環境づくりに配慮しながら、市民生活を支える重要な基盤である道路や市街地の整備、高度情報化社会に対応した情報通信基盤の整備、公共交通の充実を図っています。



地域間相互の連携・交流を図るため、交通利便性の高い道路整備について、景観や街並みに配慮し、人にやさしい道づくりを目指しています。

美しいまち、魅力的なまちづくりを推進し、活力と定住性のある市街地形成を目指しています。良好な景観づくりのために、生け垣を推進しています。



ガーデンライン（さわらの生け垣と、各家庭の庭の緑が幾重にも重なって、沿道を彩っています）



フラワーポッド（平賀駅前から商店街の通りに、彩りをそえています）



山間部の除雪



庁舎前の様子

積雪による交通障害は市民生活に大きな影響を与えるため、雪国に適した道路整備や道路の除雪を行い、消融雪溝など計画的に整備を進めています。冬季間の快適な生活環境を確保しています。



平賀地域では、平賀駅を起点とした循環バスが平成16年度から運行されています。また、周辺市町村を結ぶ路線バスも市民生活に重要な役割を果たしています。

利用しやすい公共交通体系を整備し、また環境への配慮から、公共交通機関の利用を促進しています。



東北自動車道「碓ヶ関IC」は、青森県の玄関口であり、昔も今も変わらずに交通の要衝として、観光客を迎え入れています。



JR東日本の駅が2つあります。「碓ヶ関」「津軽湯の沢」は、知る人ぞ知る情緒豊かな秘湯を好む温泉客や、地元の人々の重要な交通手段として利用されています。



情報高度システムの整備により、迅速で効率の良い行政サービスを提供するとともに、個人情報保護を推進しています。



弘前南鉄道は、津軽エリアのローカル線として、重要な役割を担っています。「平賀駅」は弘前～黒石間を結ぶ弘南線にあり、駅を中心として発展してきました。

